

2021年3月11日

パナソニック ホームズ株式会社

マレーシア現地企業とのJV会社による、全1,496戸の大規模分譲マンション事業
『MIRAI Residences(未来)』の第2期(384戸)販売を開始
 ～パナソニックのQAFL(空気質)技術を全戸に採用し、窓を開けずに空気を浄化～

パナソニック ホームズ株式会社の子会社、パナソニック ホームズマレーシア株式会社（以下、パナソニック ホームズマレーシア社）とマレーシアの現地デベロッパー、MKH株式会社（以下、MKH社）が2018年に設立したJV会社MKHプロパティ ベンチャーズ株式会社（以下、MKHプロパティ ベンチャーズ社）は、マレーシアのカジャン地区で開発中の分譲マンション『MIRAI Residences(以下、MIRAI(未来))』の第2期販売(384戸)を2021年3月12日より開始します。『MIRAI(未来)』は、当社が日本で培った住まいづくりのノウハウや技術と、MKH社のマレーシアにおける知名度や豊富な経験値を融合させた4棟、全1,496戸の大規模マンションです。施工は、パナソニック ホームズマレーシア社とMKH社との間に2015年に設立した建築請負会社パナソニック ホームズ MKH マレーシア株式会社が担い、2024年9月完成を目指しています。MKHプロパティ ベンチャーズ社は、2020年9月に第1期(748戸)販売を開始し、コロナ禍でも好調に推移したことから、この度の第2期販売を決定しました。当社海外事業においてはインドネシア、台湾での分譲開発に次ぐ、マレーシアでの分譲開発事業第1号となります。

『MIRAI(未来)』はクアラルンプールから南東20km地点のカジャン地区中心部に位置し、2021年4月に開業予定の現地鉄道・新カジャンKTM駅から徒歩7分の恵まれた立地条件にあります。また、大規模マンションのスケールメリットを生かし、約14,770㎡の共用部に40以上の共用施設・設備を充実。さらに、全住戸にはパナソニックがアジアで展開する、空気質“Quality Air For Life (QAFL)※1”技術を採用します。全熱交換気システム(住戸タイプによっては換気システム)※2とnanoe™ X※3付エアコン(2台)を各住戸に設置し、室内空気を清浄に保ちます。機械換気によって窓を開けずに自動で換気を行い、室内空気を入れ替えることで、コロナ禍で高まる室内の空気質に対する人々のニーズを満たし、安心して快適な暮らしをお届けします。



『MIRAI Residences(未来)』イメージパース

- 本件に関するお問い合わせ先 パナソニック ホームズ株式会社 宣伝・広報部 TEL: 06-6834-1955
- ホームページ <https://homes.panasonic.com/>

■ 物件概要

| | |
|-------|--|
| 物件名 | MIRAI Residences (未来) |
| 所在地 | Kajang 2, 43000 Kajang, Selangor |
| 開発規模 | 42,330 m ² |
| 建物・戸数 | 27 階建て及び 29 階建て・4 棟・全 1,496 戸 |
| 設計 | MKH Property Ventures Sdn Bhd |
| 施工 | Panasonic Homes MKH Malaysia Sdn Bhd |
| 建物 | 鉄筋コンクリート造 |
| 間取り | 2LDK (53.70 m ²) 3LDK (78.04 m ²) 3LDK (86.49 m ²) |
| 工期 | 2020 年 7 月～2024 年 9 月 (予定) |

■ パナソニックの“Quality Air For Life (QAFL)”技術採用で、健康を守るウェルネスな住まい

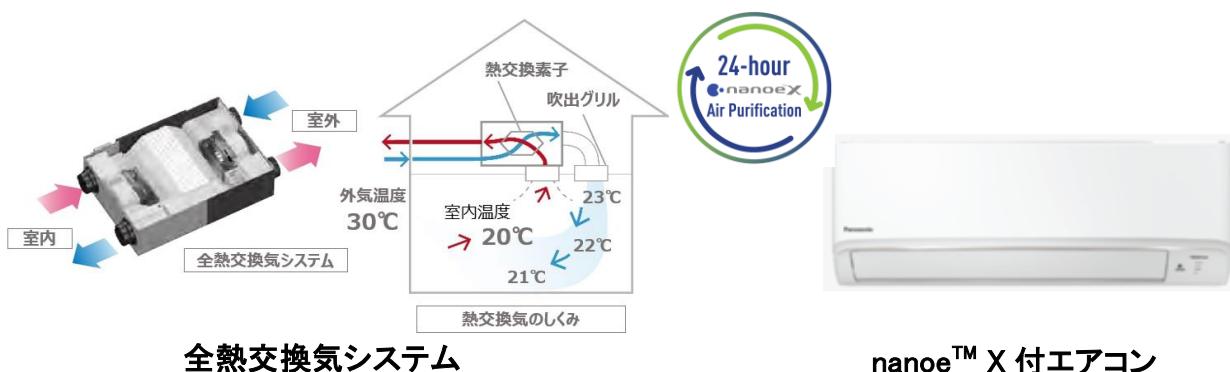
近年、マレーシアのマンションは、高気密化が進み、販売価格を抑えるために居室面積は縮小傾向です。さらに、安全性を考慮して自由に窓が開けられないなど、換気が十分に行えない場合もあります。コロナ禍で室内空気の換気が求められる中、QAFL 技術の採用により、窓を開けずに換気を行うことが可能であり、室内空気を清浄に保ちます。

全熱交換気システム：

全熱交換気システム（住戸タイプによっては、換気システム）は、外気に含まれる PM2.5 などの汚れを取り除いた形で、室内に取り込みます。全熱交換気システムの場合、熱交換気システムのユニット内で、外気導入時の熱い空気と、エアコンで冷やされた排出する室内空気との間で、空気を混在させずに熱と湿度を交換します。それにより、外気を冷やすとともに除湿した状態で室内へ取り込めるため、エアコンの省エネ性能向上につながります。さらに、外気を除湿して取り入れるため、カビ発生の抑制も可能です。

nanoe™ X 付エアコン：

「nanoe™ X」技術を採用したエアコンを各住戸 2 台ずつ標準採用することで、脱臭などの効果が期待でき、室内空気の質を向上させます。



■ 大規模マンションのスケールメリットを生かした、充実の共用部

『MIRAI (未来)』は、大規模マンションのスケールメリットを生かし、住民専用の 40 以上の共用施設・設備を備えています。運動施設（フットサルコート、瞑想デッキ、ジョギング用トラック、全長 50m プール、ジム）に加え、バーベキューコーナーやアーバンファーム（菜園）など、心身の健康を考慮した住環境を提供します。また、マンション地上 3 階部分に商業施設用テナントスペースも備えた複合型マンションであることから、利便性にも優れています。



エントランス イメージパース



50m プール イメージパース

■ 『MIRAI(未来)』の間取り

各住戸は、2LDK や 3LDK など、3 タイプを取り揃え、カップルから子育て家族まで、幅広い層に暮らしやすい空間を用意しました。



3LDK タイプ・リビングルーム(モデルルーム)



3LDK タイプ・主寝室(モデルルーム)

■ MKH プロパティベンチャーズ社について

| | |
|---------|---|
| 会社名(英文) | MKH Property Ventures Sdn Bhd |
| 会社名(和文) | エムケイエイチ プロパティ ベンチャーズ株式会社 |
| 本社 | 5th Floor Wisma MKH, Jalan Semenyih, 43000 Kajang Selangor Darul Ehsan, Malaysia |
| 社長兼 CEO | Tan Sri Dato' Chen Kooi Chiew @ Cheng Ngi Chong |
| 主たる業務 | 分譲開発・販売 |
| 設立 | 2018年2月 |

■ MKH 社について

MKH 社は 1979 年にマレーシアでの不動産開発事業を開始し、現在まで累計約 3 万 5 千戸以上の戸建住宅や商業施設、産業用施設を供給。そのほかにパーム油などのプランテーション事業やホテルやモールなどの運用事業も行うマレーシア国内有数の上場会社です。

◎ 関連サイト URL はこちら(現地英語サイト)

<https://www.panasonic.com/my/company/homes/housing-development.html>

※1: “Quality Air For Life”の略で、APAC 地域での空質価値創造事業のコンセプト。空調(エアコン)、換気・全熱交換器システム、nanoe™ 技術を組み合わせて、パナソニックならではの空質価値の提供を目指しています。

※2: 全熱交換気システム標準設置: 3LDK(86.49 m²)、3LDK(78.04 m²)、換気システム標準設置: 2LDK(53.70 m²)。

※3: nanoe™ は、パナソニックの登録商標です。